

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年09月03日

計画の名称	安堵町における快適で活力あるくらしの実現（第三次）														
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	安堵町														
計画の目標	安堵町において、公共用水域の水質改善並びに、公衆衛生の向上による生活環境の向上を目指す。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		200	A	200	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	下水道処理人口普及率を94%から97%に向上させる。			
	下水道人口普及率	94%	96%	97%
	下水道を利用できる人口(人) ／ 総人口(人)			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	安堵町	直接	安堵町	管渠（ 污水）	新設	第 1 4 処理分区（未普及 対策）	L=0.47 k m	安堵町	■	■	■			75		未策定
	A07-002	下水道	一般	安堵町	直接	安堵町	管渠（ 污水）	新設	第 2 1 処理分区（未普及 対策）	L=0.56 k m	安堵町				■	■	125		未策定
											小計						200		
											合計						200		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

安堵町事業課下水道係において実施

事後評価の実施時期

令和2年度～令和6年度

公表の方法

安堵町ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・2か所の処理分区において、面整備を行うことにより下水道処理人口普及率が増加した。
- ・計画の目標である公共用水域の水質改善並びに、公衆衛生の向上による生活環境の改善がされた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

今後も安堵町公共下水道区域において、面整備を実施していき普及率の向上を図る。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	97%	
	最 終 実績値	97%	